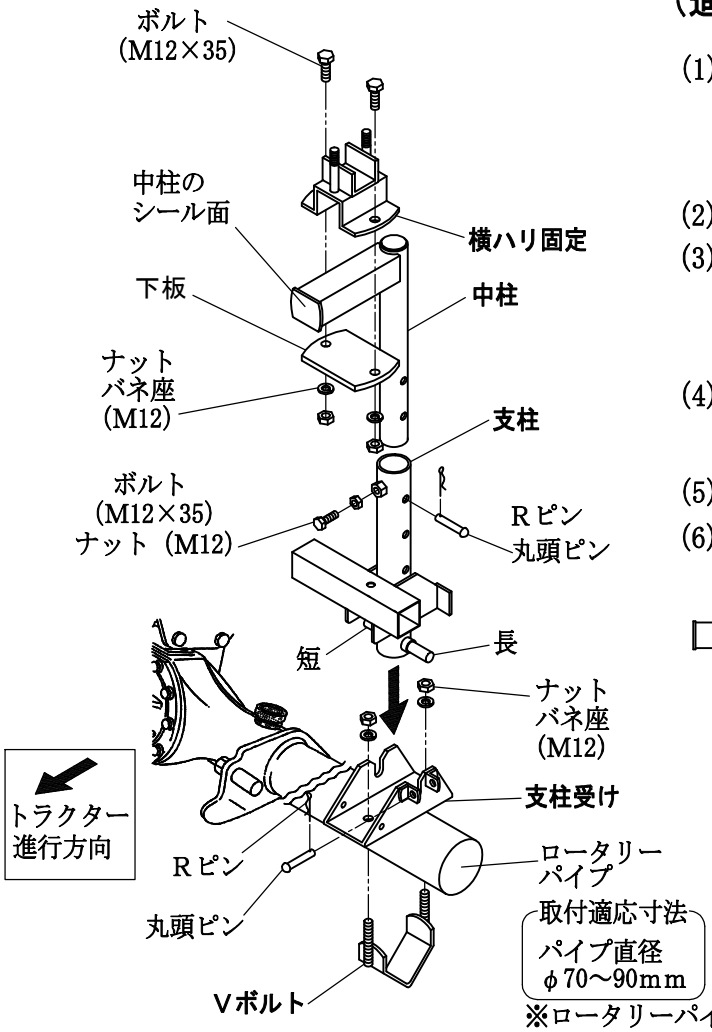
1ホッパーＭＴフレームキット
組立手順書

■ 支柱受け・支柱・中柱・横ハリ固定の取り付け

（進行方向に対し、左側を代表して説明）



※ロータリーパイプが細い場合には，オプションで
細パイプ用Ｖボルトサポート（φ60mm）を用意しています。

(1)　Ｖボルトで支柱受けを固定します。
　支柱受けの取り付け間隔は400mmから
700mm以内とし、水平に固定します。

(2)　支柱を支柱受けに取り付けて下さい。

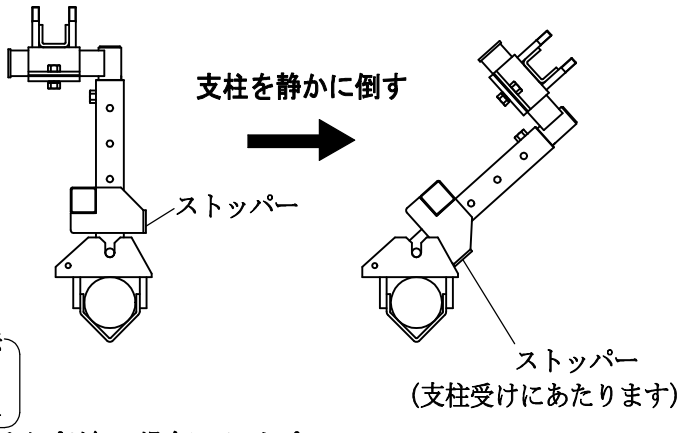
(3)　中柱を支柱に挿入固定します。

**※ 必ず中柱のシール面をトラクター進行方向に
向けて組み付けて下さい。**

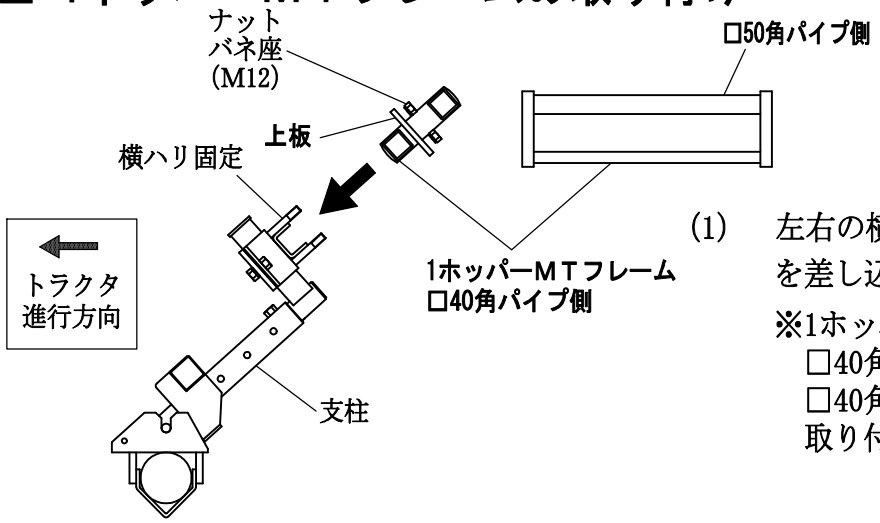
(4)　横ハリ固定を中柱の角パイプ部に
下板で挟み込むように固定します。

(5)　支柱を後ろ側に静かに倒しておきます。

(6)　右側も同様に組み付けます。



■ 1ホッパーＭＴフレームの取り付け

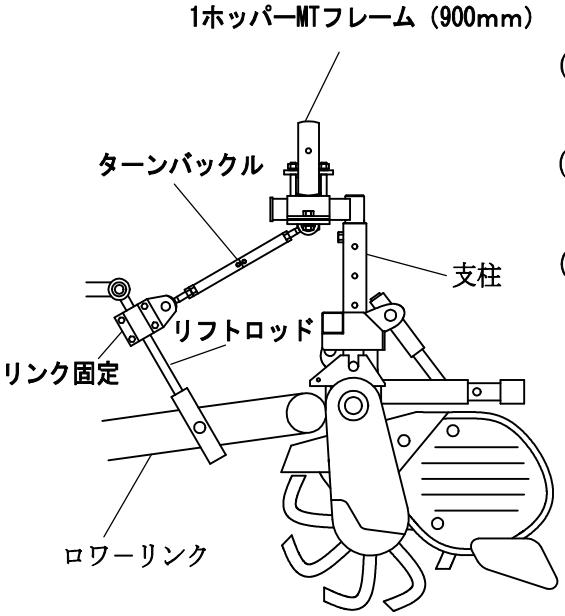


(1)　左右の横ハリ固定に1ホッパーＭＴフレーム
を差し込み、上板で固定します。

※1ホッパーMTフレームには□50角パイプ側と
□40角パイプ側があります。
□40角パイプ側を横ハリ固定に
取り付けてください。

■ ターンバックルの取り付け

□50角パイプ側
1ホッパーMTフレーム（900mm）
□40角パイプ側
ナット・バネ座
（M10）
リンク受
ボルト
（M10×70）
パイプピン
支柱
ボルト
（M12×35）
ナット（M12）
トラクタ
進行方向
ターンバックル
ロックナット
ターンバックル長
短 455～700mm
中 560～805mm
長 665～915mm
バネ座、ナット
（M8）
リンク固定
（トラクタの
リフトロッドを
挟み込む）
リンク固定ピン
バネ座
ナット
（M8）
ボルト（M8×50）
（図１）



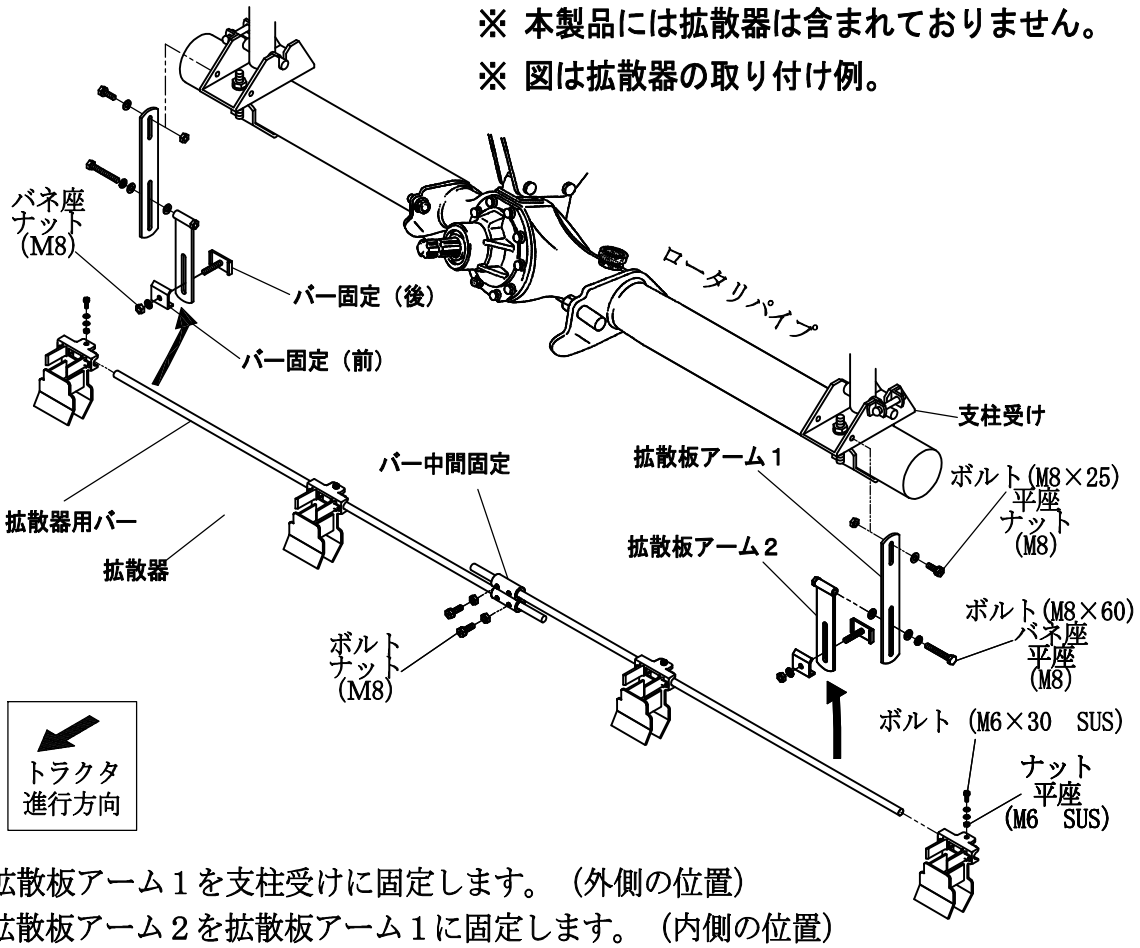
(1)　リンク固定をトラクタのリフトロッドに固定します。
（固定位置は左側リフトロッドの上部へ取り付けます。）

(2)　リンク受を1ホッパーMTフレームに固定します。
（ターンバックルが取付易い方向に固定してください。）

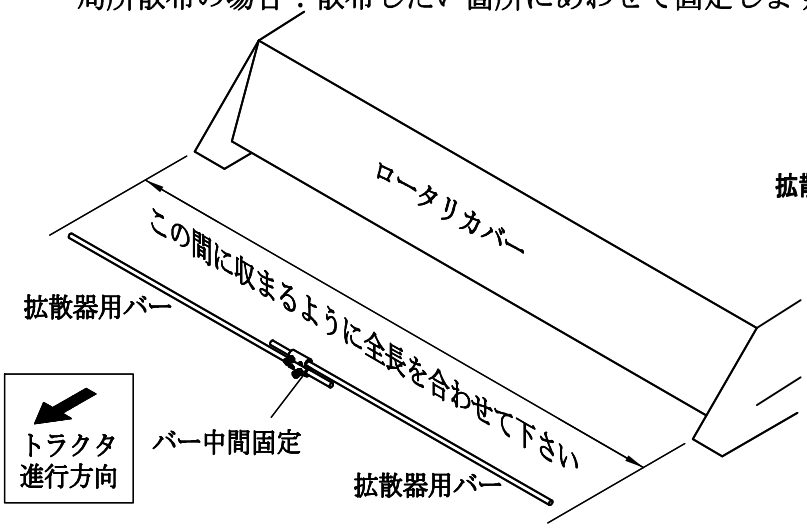
(3)　ターンバックルを取り付け、1ホッパーMTフレーム（900mm）が水平になるように調整します。
ターンバックルの長さが足りない場合は、ボルトを外し、長さを調整します。（３段階可能）　（図１）
（調節後はロックナットで固定します。）

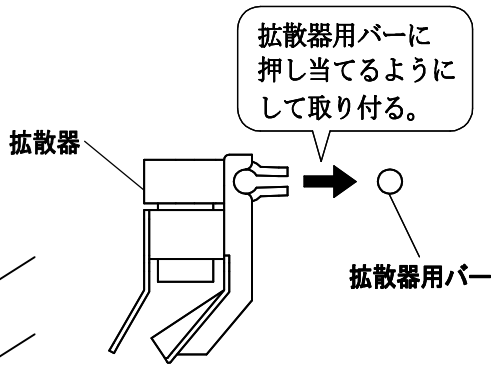
■ 拡散板アーム、拡散器の取り付け

※ 本製品には拡散器は含まれておりません。
※ 図は拡散器の取り付け例。



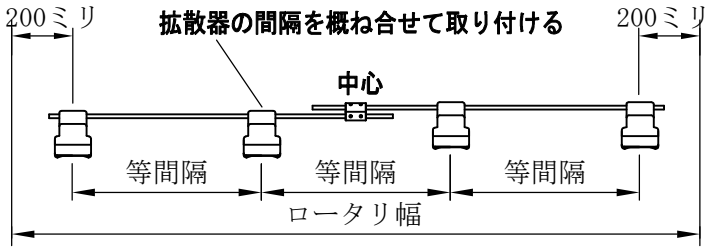
(1)　拡散板アーム１を支柱受けに固定します。（外側の位置）
(2)　拡散板アーム２を拡散板アーム１に固定します。（内側の位置）
(3)　バー固定（前）（後）を拡散板アーム２に挟み込むように取り付けます。
(4)　バー中間固定に拡散器用バーを差し込み、連結させます。
（バー中間固定にはM8タップが４ヶ所ありますが使用するのは２ヶ所です。
拡散器用バー１本に対して、ボルトとナット１ヶで固定します。）
※拡散器用バーが長すぎる場合は適度な長さで切断して調節してください。
(5)　拡散器を拡散器用バーに取り付け、散布方法に合わせて拡散器の位置を合わせます。
全面散布の場合：拡散器を等間隔にあわせて固定します。
局所散布の場合：散布したい箇所にあわせて固定します。



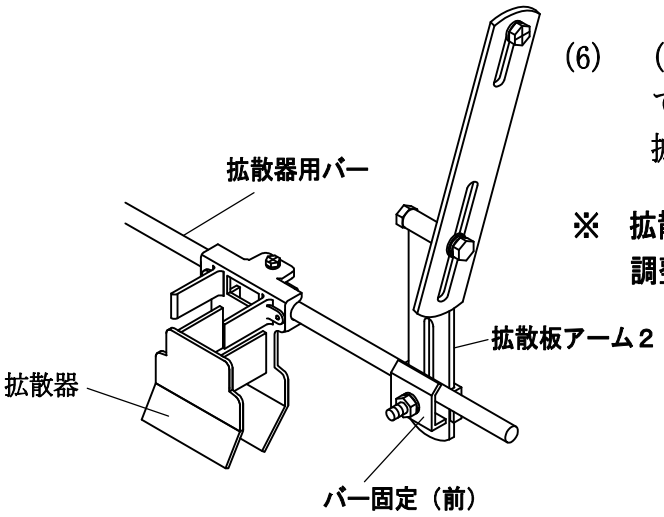


※　拡散器用バーの長さはロータリカバーに全長が収まるようにします。

例：全面散布の場合

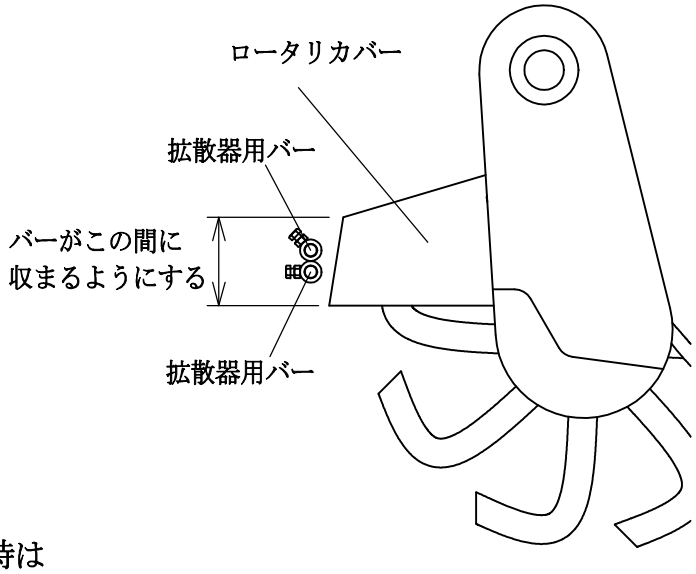


※　両端の拡散器は
ロータリ幅より200ミリ
内側に取り付けます。

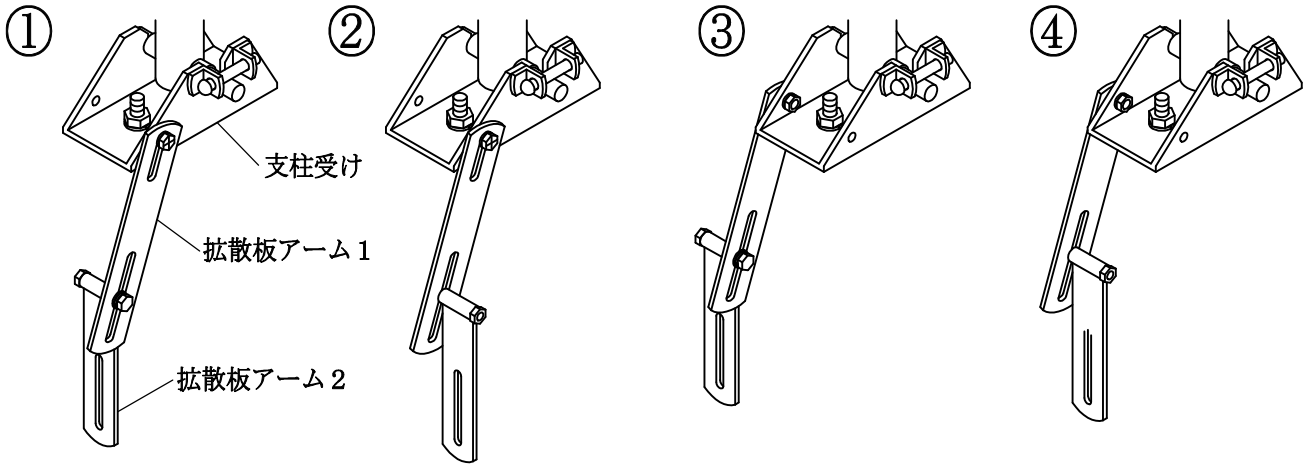


(6)　(5) で組んだものを拡散板アーム２とバー固定（前）で挟むように取り付けます。
拡散器用バーは下図の位置に収まるようにして下さい。

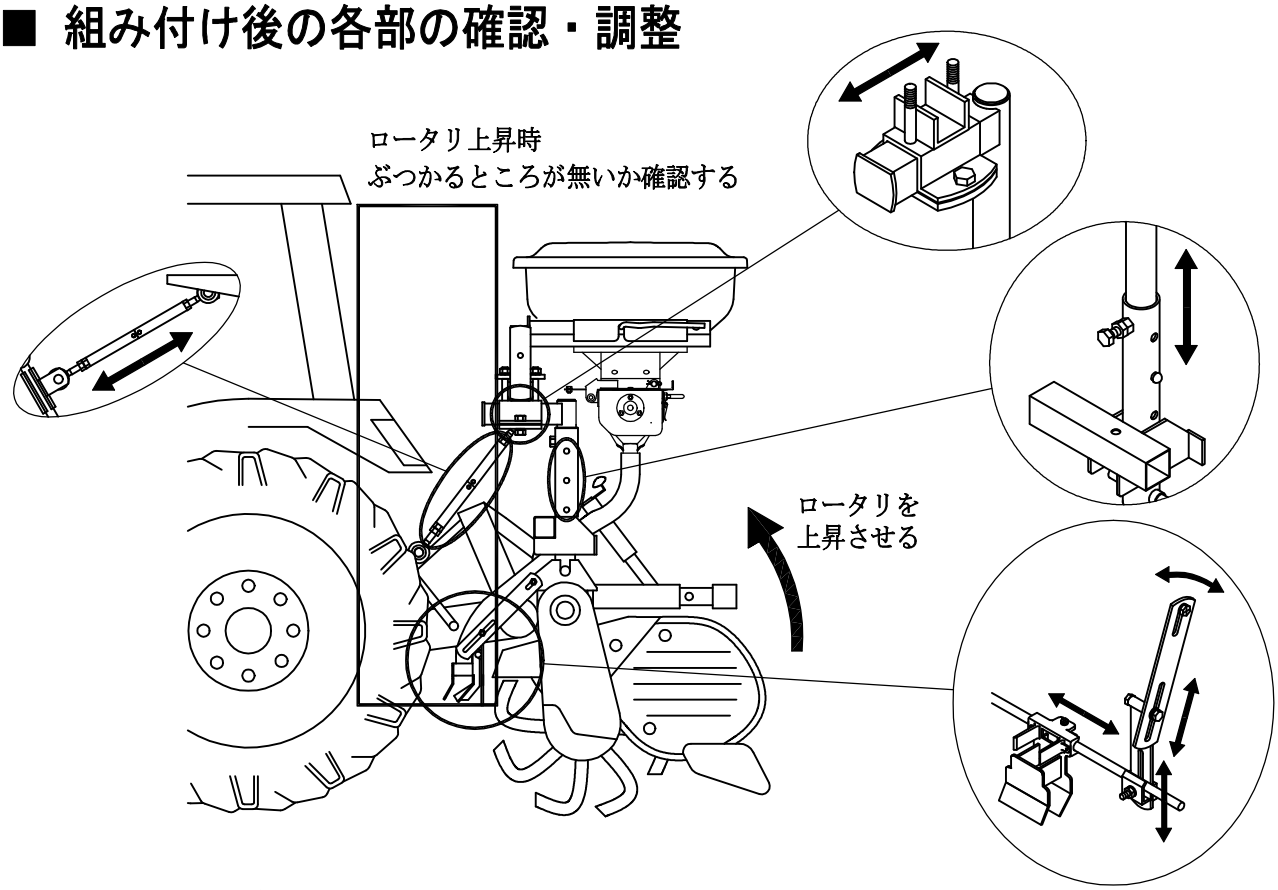
※　拡散器はロータリカバーに近づくように各アームを
調整して取り付けて下さい。



(7)　拡散器と拡散板アームが干渉する時は
下図のようにアームの取り付け位置を変えて下さい。（４パターンあります）



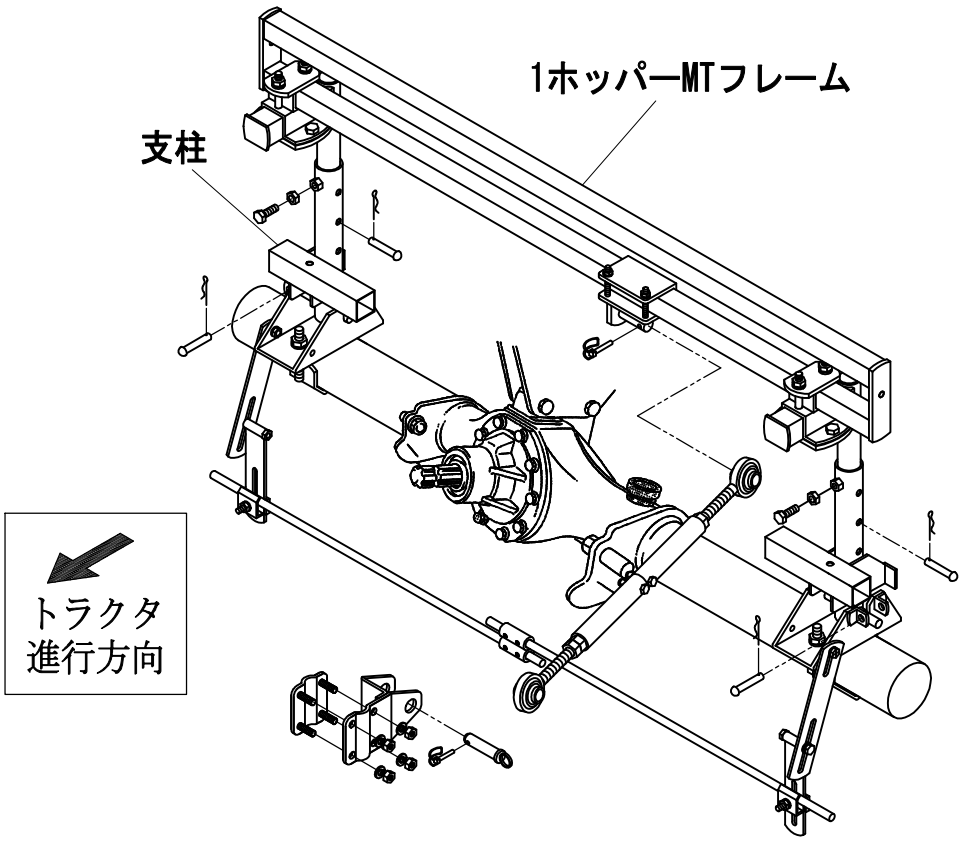
■ 組み付け後の各部の確認・調整



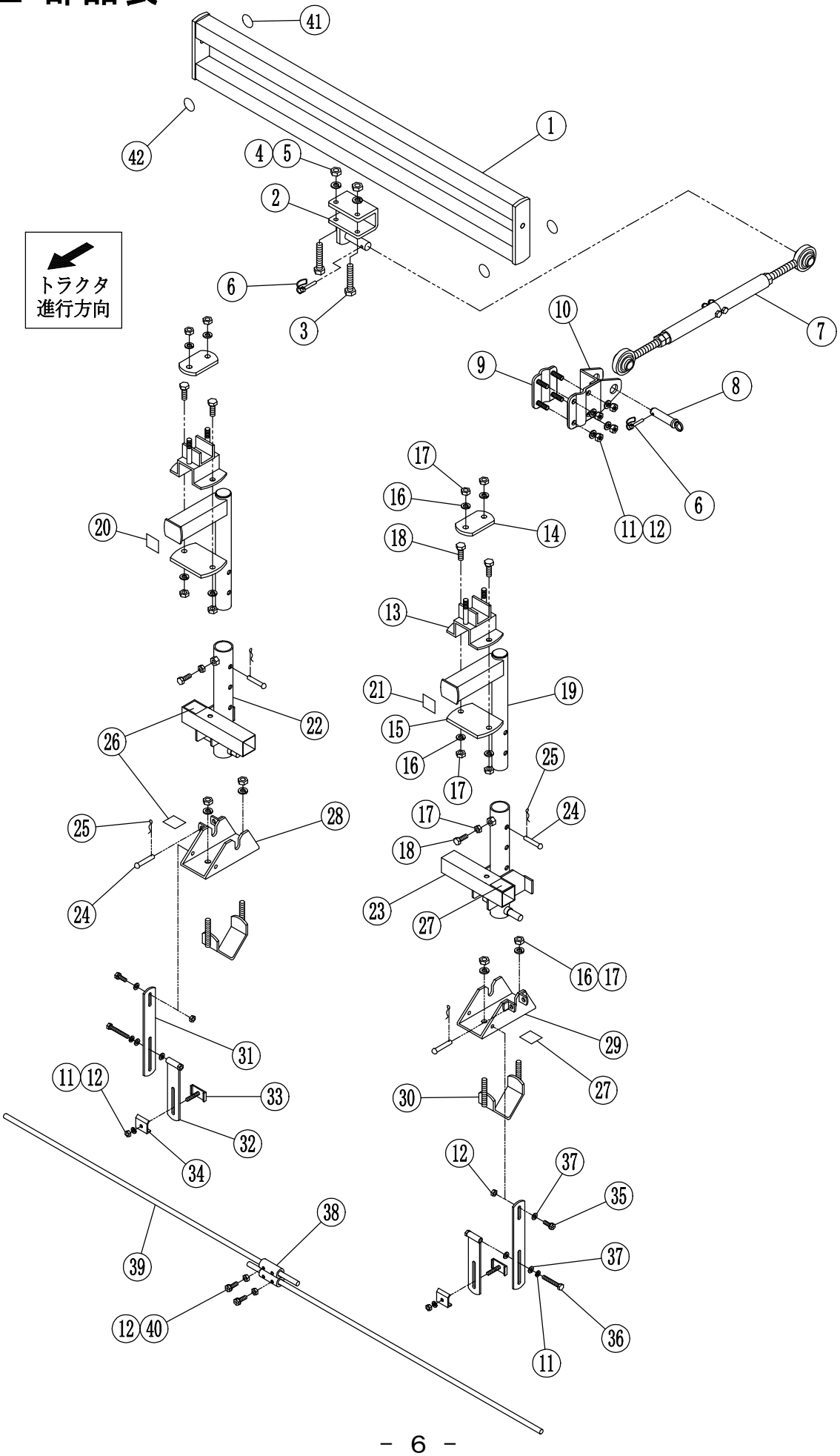
※　作業前には必ずロータリをゆっくり上下して散布機がトラクタにぶつからないか確認して下さい。
　　肥料散布機本体や拡散器、ターンバックル等がぶつかる場合は位置調整をして下さい。

※　作業前には必ず各取り付け部の締付けを確認して下さい。

※　本製品は自立いたしません。外す際は分解して外してください。



■ 部品表



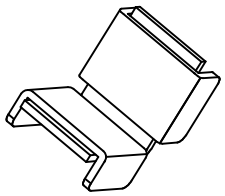
■ 部品表

NO.	部　品　名	員数
1	1ホッパーMTフレーム（900mm）	1
2	リンク受け	1
3	六角ボルトM10×70	2
4	ばね座金　M10	2
5	六角ナット　M10	2
6	パイプピン　φ6	2
7	ターンバックル（UH）	1
8	リンク固定ピン　φ19	1
9	リフトリンク固定（ネジ）	1
10	リフトリンク固定（受）	1
11	ばね座金　M8	8
12	六角ナット　M8	10
13	横ハリ固定	2
14	横ハリ固定（上板）	2
15	横ハリ固定（下板）	2
16	ばね座金　M12	12
17	六角ナット　M12	14
18	六角ボルト　M12×35	6
19	中柱	2
20	進行方向シール（TE-37-283-①）	1
21	進行方向シール（TE-37-283-②）	1
22	支柱（A）	1
23	支柱（B）	1
24	丸頭ピン　φ10×60	4
25	Rピン　φ10用　B型	4

NO.	部　品　名	員数
26	左右シール（TE-37-156-①）	2
27	左右シール（TE-37-156-②）	2
28	支柱受け（A）	1
29	支柱受け（B）	1
30	Vボルト　M12	2
31	拡散板アーム　1	2
32	拡散板アーム　2	2
33	バー固定（後）	2
34	バー固定（前）	2
35	ばね座金組込み十字穴付き六角ボルト　M8×25	2
36	六角ボルト　M8×60	2
37	平座金　M8	6
38	バー中間固定	1
39	拡散器用バー　φ14×1050	2
40	六角ボルト　M8×20	2
41	蛍光シール（赤）　φ40	2
42	蛍光シール（白）　φ40	2
43		
44		
45		
46		

■ オプション

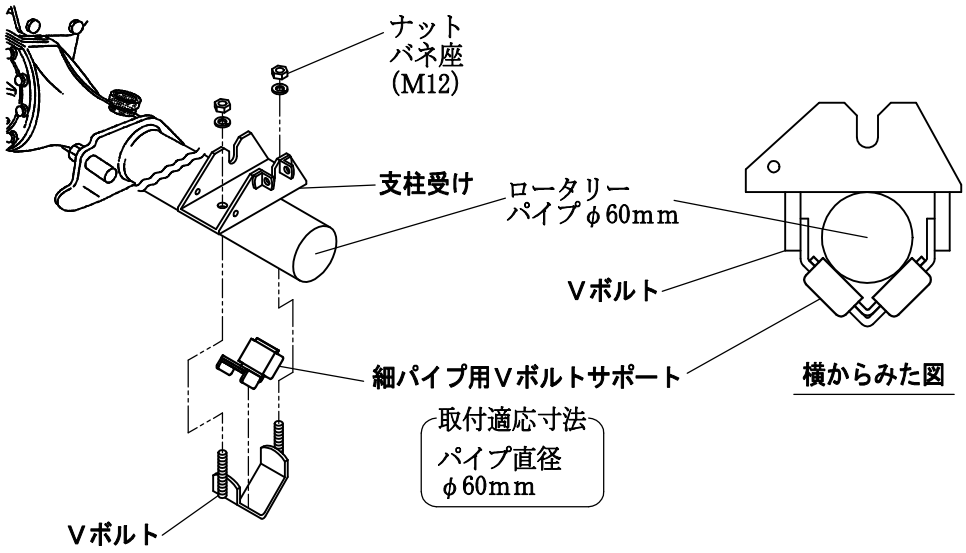
細パイプ用Vボルトサポート(φ60)



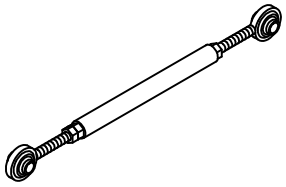
ロータリーパイプの直径が細い場合に
必要になります。

※1台に2個必要になります。

取り付け方



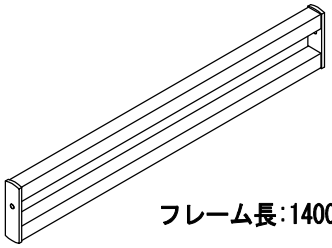
KBLターンバックル



ターンバックル長:350～520mm

付属しているターンバックルの長さよりも
短い長さで使用する時に必要になります。

1ホッパーMTフレーム（1400mm）



フレーム長:1400mm

付属しているフレームよりも幅広く
取り付ける際に必要になります。